全国高校サッカー選手権埼玉予選 16 強入り!



埼玉新聞 2018 年 10 月 15 日 (月曜日) 付

-立教新座 前半22分、 西武文理の沢田(左)が トを放つ(石井大輔撮影)



にもぎ取った1点で高校

ハットトリックを達成し

デオを見て修正点を確

認。本音をさらけ出すこ

進一退の 後半31分

一として自分が勝たせる」 とヘッド。最後は前日に

終われない」。全員で話

し合いを重ね、試合のビ

の怖さなのかな」と悔し きていた。これが選手権 献上した。前田監督は

あの場面以外は対応で

手に決められて決勝点を 中央でフリーになった選 Kから頭で折り返され、

げに遠くを見詰めた。

一点も遠く敗戦。

第2日、4日· 震 サッカー 全国高校

県予選4強の立教新座を 台高校ほか 2回戦計4試合を実施 西武文理が関東大会

|1-0で下して、16強入|和北は3-1で深谷に快 3-2で競り勝った。浦 体予選る強の浦和学院に **斎藤の2ゴールなどで総**

で退け、好発進した。

細田学園は1年生下W 勝。

と今季県内2冠の成徳大 深谷は慶応志木を4-0 勝。新人大会、関東予選 3回戦は27日、昌平高 浦和東 2 ▽得点者

北に5-0といずれも圧 に6-0、 西武台は川口 聖霊学園は所沢中央

りを果たした。

オナイウ 【東】山本 2、田中2、 ▽得点者 大宮南 1 ▽得点者 [東]鵜沼、蔵橋[南] 4 【大】長倉 3-0 Ó ŏ 熊

2 11-0 1 國 2 1-0 1 國 8 9 2 ▽得点者 ▽得点者【市】高橋豪、 市浦和 4 2-0 ▽得点者 [西] 浦上、 西流台 5 、関口 Ó

ó Ó 川口北

泣いた。後半33分、

たセットプレーの守備に 立教新座は対策してき 、出

木慶応志 武 ▽得点者 [浦] ▽得点者 [聖] ▽得点者 【武】 **國學** 6 2 0 0 4 0 0 対策実らず 南 5 CKに 泣 3 [細]下、 0 5 0 0 2 治 森 Ó 2 院浦 ŏ Ŏ ò

川越東 2

1 川越南

深成徳大

3

0 Ó ŏ

れ、高校総体に出場した を懸けて計8試合が行わ 校など4会場で8強入り

一人間向 3/0

0 大宮東

▽得点者 [入] 永野2、

昌平と浦和南が登場す

▽得点者 [浦] 浦和北 3

舞 谷

れた」と目を細めた。 チャンスがあった中で、 は分かっていた。相手も は「ロースコアになるの 切り札3枚を投入。これ 総体予選4強のシード立 でに山本、橋爪、浅見の よく選手たちが粘ってく 教新座を撃破。山口監督 0-0の後半、15分ま | り勝ってくれると信じて | とで、 黙々とやっていた けだった。 いた」と頭で押し込むだ 気迫が相手を上回った。 3年前に全国高校総体 今大会に懸ける思い、

の右CKに、身長180 だが、総体県予選は2回 ともと期待は高かった。 入学してきた現在の3年 生が最終学年となり、も に初出場した代に憧れ、

「このままでは

にした文理イレブンが、

大会の主役に躍り出る。

は今度こそ、全国に行つ 史は築けた。後輩たちに 稲垣は「新しい立教の歴 攻撃をけん引した主将の からこそチャンスがあ てほしい。埼玉は激戦だ

と主将のCB河村。

らにギアを上げていく」 大きな一勝。ここからさ 員が持てていた。すごく

※埼玉新聞社に無断で転載することを禁止します

選手たちも感情が表に出

るようになってきた。

んだ実績は色あせない。 出場など、今チームが刻 でも55年ぶりの関東大会

一今日は戦う意識を全

西武学園文理中学